

## 幸楽苑 × 『幼稚園』

### 実物そっくり 動く企業コラボ付録企画 「びよんびよんらーめん」

小学館の学習雑誌『幼稚園』4月号にて、「幸楽苑」のらーめんを紙付録にしたタイアップを実施。付録は、丼の上に浮かんだ箸がゼンマイ仕掛けで上下し、ゴムでできたらーめんの麺が“びよんびよん”と動くという仕組み。読者は、トングを使って具を丼の上に乗せ、らーめんを完成させるという内容のゲームが楽しめる。付録は、「幸楽苑」のロゴとともに大きく露出し、中面5ページでは「らーめんやさんのおしごと」をテーマにしたタイアップを掲出、「幸楽苑」のらーめんができあがるまでを解説している。

#### 誌面・付録の制作



「らーめん」が動く動画にインパクトがあり、漆作家・河合菜摘氏が個人的に動画をアップしたTwitterが、3.1万RT、6.8万いいね、336万回再生。

「スッキリ!」「Oha4!」「タモリ倶楽部」等TVで付録が取り上げられた。また「news every.」では、付録及び幸楽苑の広報も取材を受け、紙の雑誌にとどまらない影響力をアピールするきっかけとなった。クライアントにも、その拡散力が伝わり、「びよんびよんらーめん」が、『幼稚園』とコラボメニューとしてリアル商品化、幸楽苑全店舗（512店）で実際に販売され、『幼稚園』本誌をプレゼントする幸楽苑のTwitterキャンペーンが実施された。



POP制作



「ものの成り立ちや作り方などを実際に手作りしながら体験することで、お子様や親御様がサービスや商品に興味を持っていただけるというところが、WEBやテレビ、ラジオなど他の媒体ではできないところ」と幸楽苑様にも評価いただきました。

#### (株)幸楽苑ホールディングス

D:小川克巳 I:福村一章 F:大崎えりや 設計:クラフトナビ M:幼稚園(31・4)

企画主旨:企業とコラボしたリアルな付録で、お子さんの「やってみたいけど、やらせてもらえないこと」を叶えます。難易度が高い付録も、親子で協力して作ることで、コミュニケーションを深めます。